応用心理学部臨床心理学科の「３つのポリシー」

アドミッションポリシー（入学者受け入れの方針）

東京成徳大学

東京成徳大学は、建学の精神に基づく「成徳の精神をもったグローバル人材」をめざし、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）に示した資質・能力を総合的に身につけている学生を育成し、社会に送り出すことを教育目標としています。これを達成するために定められた教育課程に従い学修する資質と能力を備えた入学者を受け入れます。そのため本学は、各学部学科の特色に従い、それぞれの学部学科において入学者選抜の方針を定め、多様な入試方法により、多面的・総合的に選抜します。

応用心理学部

心理学を核とした各学科の専門に深い興味関心を有し、関連する資格の取得に強い意欲を持ち、将来、福祉、臨床、健康・スポーツの領域での心の諸問題の解決に携わる仕事に就くことを希望する者を選抜する。

応用心理学部臨床心理学科

１．求める学生像

（1）自他の心の理解を深め、さらに良好な人間関係を作り出すことに興味・関心のある人
（2）心の支援やケアにかかわる諸資格取得に意欲のある人
（3）将来、心のケア、支援にかかわる仕事（スクールカウンセラー、医療・福祉領域における心理職など）や職場などの対人関係にかかわる仕事を目指す人

２．入学までに身につけておいてほしいこと

（1）高等学校の教育課程で学修した基礎的な知識・技能を修得している。
（2）人間や社会の様々な問題について関心を持ち、資料やデータを基に筋道を立てて考え、説明することができる。
（3）学部学科で学んだ知識や技能を、卒業後、社会で生かしたいという目的意識と勉学意欲がある。
（4）学校でのグループ学習、課外活動やボランティア活動等の経験があり、他の人たちと協力しながら課題をやり遂げることができる。
（5）入学前教育として求められる課題に最後まで取り組むことができる。

３．入学者選抜方針

（1）上記１．２．を兼ね備えた入学者を適正に選抜するために、多様な入試種別及び選考方法を実施し、本学が求める資質・能力を多面的総合的に評価する。（※）
（2）特に、総合型選抜・学校推薦型選抜においては、受験生が目的意識を持った学科選択を行っているか評価する。
※各入試の選考方法や評価の観点に関しては、学生募集要項をご確認ください。

カリキュラムポリシー（教育課程編成･実施の方針）

東京成徳大学

建学の精神ならびにそれに基づく「成徳の精神をもったグローバル人材育成」のために、各学部、学科の定める専門分野の知識と技能が広範かつ深く学べ、さらに社会で必要とされる課題発見力、問題解決力、コミュニケーション力などの社会人基礎力が育成できるカリキュラムを展開します。

応用心理学部

各学科の教育課程においては、それぞれの教育目標を達成するために、社会人基礎力の養成にも配慮しながら、基礎・教養科目群と相互に関連づけつつ学科にかかわる科目群を基礎から応用へと展開させ、講義、演習、実習等をバランスよく配置する。

応用心理学部臨床心理学科

Ⅰ　カリキュラム編成

ディプロマポリシーを達成するために、以下のようなポリシーに従い、カリキュラムを編成する。

① 心理学の基本的な知識を身に付けるために、「心理学の基礎」「心理学の方法」の科目群を配置する。

② 臨床心理学の専門的知識と技法を学ぶために、「臨床心理学の基礎」「臨床心理学の展開」の科目群を配置する。

③ 心のケア、支援に役立つ現場領域を意識した学びを行うために、「子ども・学校の臨床心理学」と「社会・産業の臨床心理学」の科目群、さらに「臨床心理学の関連領域」として、「医学、福祉関連」の科目群を配置する。

④ 社会人基礎力を備えた職業人になるための基礎基本となる教養、および就業力を身に付けるために、ＩＣＴリテラシー、キャリアデザイン、さらに教養科目群を配置する。

Ⅱ　授業方法、評価

このカリキュラムポリシーのもとで作成されたカリキュラムを学ばせることで学士力の向上をめざすために、アクティブラーニングを積極的に導入し学生の能動的な学修を促し、その成果を、ＧＰＡ及び学修行動調査と学修成果調査によって入学時から卒業時まで継続的にモニタリングすることで指導効果を確認する。

ディプロマポリシー（学位授与の方針）

東京成徳大学

建学の精神「有徳有為な人間の育成」ならびにそれに基づく「成徳の精神をもったグローバル人材育成」のために定められた、各学部・学科が求める専門的な知識、技能の学修水準に達し、さらに社　会人としての基礎的能力を身につけ、所定の単位を修得した者に学位を授与します。

応用心理学部

教養教育による幅広い知識や教養と、キャリア教育による就業につながる知識や技能を　身につけるとともに、各学科の目標とする専門的知識と技能を学修し、教育課程に示された卒業要件単位の修得をもって卒業を認定し、学士課程学位を授与する。

応用心理学部臨床心理学科

自他の心の理解を深め、心のケア、支援のための基盤的な知識と技法を獲得し、それによって、社会に貢献できる能力を身に付け、かつ所定の単位を修得した者に卒業を認定し、学士（臨床心理学）を授与する。

① 心理学の基本的な知識を修得していること

② 臨床心理学の専門的知識と技法を修得していること

③ 心のケア、支援にかかわる職業につくための基本的能力を身に付けていること

④ 社会人基礎力を備えた職業人になるために必要な教養、および就業力を身に付けていること